

令和2年度定期作況報告

8月20日現在
道総研酪農試験場

I. 気象概況

7月下旬から8月中旬までの気象概況は次の通りである。

7月下旬：最低気温は14.3℃で平年並であったが、最高気温は20.3℃で平年より3.0℃低かったため、平均気温は16.6℃で平年より2.1℃低かった。降水量は43.5mmで平年より10.7mm多かった。日照時間は25.5時間で平年より8.6時間少なかった。

8月上旬：最低気温は16.6℃で平年より1.0℃低かったが、最高気温は23.2℃で平年並であったため、平均気温は19.4℃で平年並であった。降水量は11.5mmで平年より51.9mm少なかった。日照時間は14.2時間で平年より19.9時間少なかった。

8月中旬：最低気温は15.9℃で平年並であったが、最高気温は25.6℃で平年より2.8℃高かったため、平均気温は20.3℃で平年より1.6℃高かった。降水量は9.5mmで平年より86.1mm少なかった。日照時間は62.0時間で平年より35.5時間多かった。

この1ヶ月間は7月下旬で最高気温が極めて低く、8月上旬および中旬で降水量が極めて少なく、8月中旬で日照時間が極めて多いことが特徴的であったが、総じて、気温および日照時間は平年並、降水量は極めて少なかった。

気象表

項目	7月下旬			8月上旬			8月中旬			平均または合計		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
平均気温 (°C)	16.6	18.7	△ 2.1	19.4	19.1	0.3	20.3	18.7	1.6	18.8	18.8	0.0
最高気温 (°C)	20.3	23.3	△ 3.0	23.2	23.7	△ 0.5	25.6	22.8	2.8	23.0	23.3	△ 0.3
最低気温 (°C)	14.3	15.2	△ 0.9	16.6	15.6	1.0	15.9	15.6	0.3	15.6	15.5	0.1
降水量 (mm)	43.5	32.8	10.7	11.5	63.4	△ 51.9	9.5	95.6	△ 86.1	64.5	191.8	△ 127.3
降水日数 (日)	6.0	3.9	2.1	7.0	4.5	2.5	2.0	6.2	△ 4.2	15.0	15.0	0.0
日照時間 (時間)	25.5	34.1	△ 8.6	14.2	34.1	△ 19.9	62.0	26.5	35.5	101.7	94.7	7.0

注1) 平年値は前10カ年平均値

2) △は負の値を示す

Ⅱ. 当 場 作 況

1. とうもろこし

作況：やや不良

事 由

7 月中を通じた低温寡照傾向により生育はやや停滞した。8 月上旬における高温日を受けて生育ステージは進み、平年に比べ、雄穂開花期は 1 日早く、絹糸抽出期は同日であった。8 月 20 日現在、草丈は平年より 12cm 低く、出葉数は平年より 0.5 枚多い。

これらのことから、目下の作況はやや不良と判断される。

品種名	雄穂開花期（月日）			絹糸抽出期（月日）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	8.5	8.6	△1	8.7	8.7	0

品種名	草丈（cm）			出葉数（枚）		
	本年	平年	比較	本年	平年	比較
たちぴりか	212	224	△ 12	13.8	13.3	0.5

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 当場のとうもろこし作況調査は、平成 22 年度から供試品種を「たちぴりか」に変更している。

3) 平年値は前 7 カ年のうち最豊年の平成 26 年および最凶年の平成 28 年を除く 5 カ年の平均値である。

4) △は減を示す。

2. 牧草

(1) 採草型

チモシー単播

作況：2番草 不良

事由

7月下旬の低温、7月下旬から8月上旬の寡照、7月下旬から8月中旬の少雨により生育は停滞した。刈取時草丈は2年目草地で85cm、3年目草地で86cmであり、それぞれ平年よりも10cmおよび7cm低かった。乾物収量は、2年目草地で293kg（平年比85）、3年目草地で282kg（平年比83）であった。

以上のことから、2番草の作況は不良と判断される。

草地	草種	2番草								
		出穂期(月.日)			刈取日(月.日)			刈取時草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「なつちから」2年目 TY単播		8.1	8.1	0	8.6	8.11	△5	85	95	△10
「なつちから」3年目 TY単播		8.2	8.2	0	8.6	8.10	△4	86	93	△7

草地	草種	2番草							
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)				
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	（平年比指数）	
「なつちから」2年目 TY単播		1323	1817	△494	293	345	△52	(85)	
「なつちから」3年目 TY単播		1286	1580	△294	282	340	△58	(83)	

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) 平成30年度から供試品種を「ノサップ」から「なつちから」に変更している。

3) 平年値は前7カ年のうち最凶年（2年目草地：平成28年、3年目草地：平成28年）と最豊年（2年目草地：平成26年、3年目草地：平成29年）を除く5カ年の平均値である。

4) △は減を示す。

(2) 放牧型

オーチャードグラス単播

作況：3番草 やや良

作況：4番草 並

事由

3番草： 気温は7月上旬から下旬にかけて平年並から低く推移し、降水量は7月下旬で多かった他は少なかったものの、生育に影響を及ぼすほどではなかった。3番草の生育は2番草に引き続き順調に推移した。3番草の草丈は平年よりも2年目草地で3cm高く、3年目草地で1cm低かった。乾物収量は平年よりも2年目草地で20kg多く、3年目草地で14kg多かった。

以上のことから、3番草の作況はやや良と判断される。

4番草： 8月20日現在、草丈は平年よりも2年目草地で5cm高く、3年目草地で3cm低かった。

以上のことから、現時点での4番草の作況は並と判断される。

草地	草種	3番草						4番草		
		刈取月日			草丈(cm)			8月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「ハルジマン」2年目	OG単播	7.31	8.1	△ 1	68	65	3	47	42	5
「ハルジマン」3年目	OG単播	7.31	8.1	△ 1	56	57	△ 1	39	42	△ 3

草地	草種	3番草						
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)			
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	(平年比指数)
「ハルジマン」2年目	OG単播	1153	1189	△ 36	208	188	20	(111)
「ハルジマン」3年目	OG単播	1022	1089	△ 67	198	184	14	(108)

注1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) OG：オーチャードグラス。

3) 平年値は、2年目草地については平成26年～令和元年の6カ年の平均値、3年目草地については平成27年～令和元年の5カ年の平均値である。

4) △は減を示す。

メドウフェスク単播

作況：3 番草 良

作況：4 番草 並

事由

3 番草： 気温は7月上旬から下旬にかけて平年並から低く推移し、降水量は7月下旬で多かった他は少なかつたものの、生育に影響を及ぼすほどではなかつた。3 番草の生育は2 番草に引き続き順調に推移した。3 番草の草丈は平年よりも2 年目草地で10 cm、3 年目草地で5 cm高かつた。乾物収量は平年よりも2 年目草地で23kg 多く、3 年目草地で27kg 多かつた。

以上のことから、3 番草の作況は良と判断される。

4 番草： 8 月 20 日現在、草丈は平年よりも2 年目草地で5 cm高く、3 年目草地で2 cm低かつた。

以上のことから、現時点での4 番草の作況は並と判断される。

草地	草種	3 番 草						4番草		
		刈取月日			草丈(cm)			8月20日草丈(cm)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較	本年	平年	比較
「まきばさかえ」2年目MF単播		7.31	8.1	△ 1	56	46	10	44	39	5
「まきばさかえ」3年目MF単播		7.31	8.1	△ 1	45	40	5	33	35	△ 2

草地	草種	3 番 草					
		生草収量(kg/10a)			乾物収量(kg/10a)		
		本年	平年	比較	本年	平年	比較(平年比指数)
「まきばさかえ」2年目OG単播		983	977	6	194	171	23 (113)
「まきばさかえ」3年目OG単播		882	794	88	175	147	27 (108)

注 1) 酪農試定期作況圃場における調査結果に基づき、調査地点における平年との比較を示したもので、根釧地域全体の作況を表現しているものではない。

2) MF：メドウフェスク。

3) 令和2年から放牧型としてメドウフェスクの作況も掲載する。

4) 平年値は、2 年目草地については平成26 年～令和元年の6 カ年の平均値、3 年目草地については平成27 年～令和元年の5 カ年の平均値である。

5) △は減を示す。